

## I 自己点検・評価活動の実施概要

### 1. 目的

本学における自己点検・評価は、全学的な自己点検評価推進体制を整備し、教育研究組織および事務組織等全ての部局が自主的かつ自律的にその質の向上に向けた改革・改善プログラムを策定・実施するとともに、それらを踏まえて全学的な観点から改革・改善の方向性を調整・統合し、整合性の確保された全学の教学マネジメントを確立するとともに、その結果を公表することで社会に対する説明責任を果たすことを目的とする。

### 2. 実施対象

法政大学自己点検委員会規程別表（第2条関係）に定める「適用範囲及び各運用単位」

### 3. 教学部門（学部・教育開発支援機構・研究科・インスティテュート・研究所）の自己点検・評価

#### (1) 対象期間

対象期間は、2022年4月1日から2023年3月31日とする。

教員数、学生数、授業科目数等のデータ基準日は2023年5月1日現在数とする。

年度単位で集計するデータは、2022年度実績値（2022年4月1日から2023年3月31日）を用いる。

#### (2) 自己点検・評価項目

##### ① 現状分析

大学基準協会の設定する基準、点検・評価項目、評価の視点に準拠した現状分析を行う。

2023年度は大学基準協会の評価基準「教育課程・学習成果」、「学生の受け入れ」、「教員・教員組織」、「学生支援」、「教育研究等環境」を対象とする。

本学独自の評価の視点に基づく現状分析を行う。

##### ② 中期目標（2022-2025）・年度目標の設定

現状分析に基づく各部局で取り組むべき課題に対する「中期目標・年度目標の設定」を行う。

##### ③ 目標の達成度の評価

年度末に「年度目標」に対する達成状況の自己点検・評価を行う。

質保証委員会を設けている部局は年度目標の達成状況に対する評価および改善のための提言を行う。

#### (3) 改善事項に対する自己点検・評価項目

(2) で示したことのほか、以下についても自己点検・評価項目とする。

① 2019年度認証評価結果において、「概評」での指摘（改善指示）や「改善課題」を付された学部・研究科は、その改善事項について自己点検・評価を行う。

➤ 「改善課題」に対する改善状況については、2023年7月末までに大学基準協会に「改善報告書」として提出することが義務付けられており、計画的に改善を進める必要があるため。なお、「概評」での指摘については「改善報告書」の提出義務はないが、内部質保証の観点から改善を推進する。

② 前年度の大学評価委員会の評価結果に基づく改善事項について自己点検・評価を行う。

#### (4) 自己点検・評価書類等の作成

自己点検委員会は、(2)、(3) で示した自己点検・評価項目に基づき以下の自己点検・評価書類等を作成し、大学評価委員会が明示するスケジュールのとおり5月下旬に大学評価委員

会に提出する。

- ① 自己点検・評価シート
- ② 中期目標・年度目標達成状況報告書
- ③ 中期目標・年度目標
- ④ 2019年度認証評価指摘事項に対する改善計画（報告）書

SSI・研究所を除く自己点検・評価実施対象部局は大学評価委員会によるインタビューを受ける。インタビュー実施の判断は大学評価室長が行う。

#### 4. 自己点検委員会委員一覧

区分	氏名	役職
委員長	小秋元 段	教育支援本部担当常務理事
委員	佐野 哲	総長室付大学評価室担当常務理事
副委員長	服部 環	現代福祉学部長
委員	川上 忠重	大学評価室長
委員	小秋元 段（兼務）	大学院を担当する副学長
委員	塩沢 裕仁	人文科学研究科長
委員	浅川 希洋志	国際文化研究科長
委員	西澤 栄一郎	経済学研究科長
委員	杉本 和士	法学研究科長
委員	杉田 敦	政治学研究科長
委員	藤代 裕之	社会学研究科長
委員	李 瑞雪	経営学研究科長
委員	岩田 美香	人間社会研究科長
委員	小池 崇文	情報科学研究科長
委員	増淵 敏之	政策創造研究科長
委員	高見 公雄	デザイン工学研究科長
委員	高田 雅之	公共政策研究科長
委員	廣川 進	キャリアデザイン学研究科長
委員	御法川 学	理工学研究科長
委員	平野 裕一	スポーツ健康学研究科長
委員	椽川 泰史	法学部長
委員	小倉 淳一	文学部長
委員	竹口 圭輔	経済学部長
委員	宇野 斉	社会学部長
委員	筒井 知彦	経営学部長
委員	稲垣 立男	国際文化学部長
委員	松本 倫明	人間環境学部長
委員	藤田 悟	情報科学部長
委員	荒川 裕子	キャリアデザイン学部長
委員	岩月 正見	デザイン工学部長
委員	伊藤 一之	理工学部長
委員	廣野 雅文	生命科学部長
委員	福岡 賢昌	グローバル教養学部長
委員	永木 耕介	スポーツ健康学部長
委員	山本 兼由	教育開発支援機構長
委員	コー ダイアナ	グローバル教育センター長

委員	朝比奈 茂	スポーツ・サイエンス・インスティテュート運営委員会委員長
委員	伊丹 謙太郎	連帯社会インスティテュート運営委員会委員長
委員	内田 薫	総合理工学インスティテュート運営委員会委員長
委員	武生 昌士	学生センター長
委員	安東 祐希	図書館長
委員	前空 英明	通信教育部長
委員	長岡 健	キャリアセンター長
委員	田中 修司	法人統括本部長
委員	今村 公勇	財務統括本部長
委員	菊池 克仁	教育支援統括本部長
委員	細田 泰博	学生支援統括本部長
委員	相良 竜夫	学術支援統括本部長
委員	岡田 雅隆	入学センター長
委員	日野 好幸	研究開発センター室長

以上

## II 評価の実施概要

### 1. 目的

本学における自己点検・評価は、全学的な自己点検評価推進体制を整備し、教育研究組織および事務組織等全ての部局が自主的かつ自律的にその質の向上に向けた改革・改善プログラムを策定・実施するとともに、それらを踏まえて全学的な観点から改革・改善の方向性を調整・統合し、整合性の確保された全学の教学マネジメントを確立するとともに、その結果を公表することで社会に対する説明責任を果たすことを目的とする。

### 2. 評価対象

法政大学自己点検委員会規程別表（第2条関係）に定める「適用範囲及び各運用単位」。

### 3. 評価体制

大学評価委員会に、教学部会（7部会）を置く。各部会は、主査ならびに複数の副査により構成する。主査は大学評価委員会委員、副査は大学評価委員会規程（以降、同規程）第7条に基づき委嘱された評価員が務める。教学部会の各部会において、学部等を均等に配置する。

### 4. 評価方法

大学評価委員会は、自己点検委員会より提出された自己点検・評価書類等について、書面評価とインタビューによる評価に基づき大学評価報告書を作成し、全学質保証会議に報告する。

① 以下の観点から書面評価を行う。

#### a 水準評価

大学基準協会の定める評価基準（評価に係る各種指針を含む）および昨年度の大学評価委員会評価結果の総評での指摘事項を中心に評価する。

#### b 達成度評価

自己評価及び大学評価委員会評価結果への対応状況、年度目標に対する達成状況、改革・改善の進捗状況等を評価する。

② SSI・研究所を除く自己点検・評価実施対象の部局長に対し、オンラインによる大学評価インタビューを行う。評価結果の妥当性を確保するに十分な情報を収集するとともに、ピアレビューの観点から各部局の教育・研究への取り組み状況や今後の改革の構想等について意見交換等を行う。部会原案作成の段階で主査からの申し出により、大学評価室長がインタビューの実施の有無を判断する。

### 5. 意見申し立て及び異議申し立て

- (1) 各運用単位は、評価案に事実誤認があった場合、大学評価委員会に意見申し立てを行うことができる。
- (2) 各運用単位は、大学評価報告書に対し、総長に異議申し立てを行うことができる。

### 6. 2023年度評価の留意点（教学部門）

- (1) 2023年度は大学基準協会の評価基準「教育課程・学習成果」、「学生の受け入れ」、「教員・教員組織」、「学生支援」、「教育研究等環境」を対象として作成された自己点検・評価シート等について評価を行う。
- (2) 2019年度認証評価結果において各学部・研究科等に改善が求められた事項（「改善課題」及び「概評での指摘事項」）について、引き続き評価を通じた改善支援を行う。

### 7. 評価日程

2023年5月13日	第1回大学評価委員会
2023年5月26日	評価実務説明会（動画送付）
2023年5月26日～7月3日	評価作業期間
2023年7月12日～7月21日	大学評価インタビュー
2023年7月26日～8月4日	意見申し立て期間
2023年8月9日	第2回大学評価委員会（教学部会・事務部会評価承認）
2023年8月10日～8月22日	異議申し立て期間
2023年9月21日	全学質保証会議に「大学評価報告書（教学部門）」提出

## 8. 大学評価委員会委員等一覧

### (1) 大学評価委員会委員 18名

区分	氏名	所属学部等
委員長	川上 忠重	大学評価室長
副委員長	木村 光宏	理工学部教授
委員	佐野 哲	総長室付大学評価室担当常務理事
委員	鈴木 豊	経済学部教授
委員	島本美保子	社会学部教授
委員	坂上 学	経営学部教授
委員	梶 裕史	人間環境学部教授
委員	武石恵美子	キャリアデザイン学部教授
委員	網野 禎昭	デザイン工学部教授
委員	出石 稔	関東学院大学法学部教授・法学部長
委員	井上 史子	早稲田大学大学総合研究センター・教授
委員	工藤 潤	公益財団法人大学基準協会事務局長
委員	羽田 貴史	広島大学名誉教授、東北大学名誉教授、公正研究推進協会（APRIN）評議員
委員	岩野 雅子	山口県立大学副学長（教育改革担当）、 兼務：地域活性化人材SPARC推進室長
委員	小林 文生	東北大学名誉教授
委員	近田 政博	神戸大学大学教育推進機構教授、大学院国際協力研究科兼担
委員	吉武 博通	東京家政学院理事長、筑波大学名誉教授
委員	小林 孝	監査室長

### (2) 評価員 21名

氏名	所属学部等
杉崎 和久	法学部教授
坂根 徹	法学部教授
田嶋 圭一	文学部教授
坂本 勝	文学部教授
湯前 祥二	経済学部教授
宮崎 憲治	経済学部教授
小林 直毅	社会学部教授

田嶋 淳子	社会学部教授
福多 裕志	経営学部教授
金 瑠晋	経営学部教授
曾 士才	国際文化学部教授
永野 秀雄	人間環境学部教授
丹羽 郁夫	現代福祉学部教授
佐藤 裕二	情報科学部教授
佐藤 厚	キャリアデザイン学部教授
田村 信幸	理工学部准教授
佐藤 修一	理工学部教授
石垣 隆正	生命科学部教授
大島 研郎	生命科学部教授
小堀 真知子	グローバル教養学部准教授
鬼頭 英明	スポーツ健康学部教授

以上